熊谷市
記者クラブ取材情報

令和2年11月24日発表
担当課:危機管理課

タイトル

新「熊谷市防災ハザードマップ」を12月に全戸配布します

1．日時　令和２年１２月１日（火）発行

2．場所　市内全域

3．事業概要

（目的）
　国・県が公表した最新の浸水想定区域や、災害時の避難行動、避難情報を周知するために新「熊谷市防災ハザードマップ」を市報１２月号と同時に全戸配布するとともに、市役所等の公共施設で配布します。

（内容）
【風水害編】最新の浸水想定区域データ（1,000年に1度程度の降雨想定　※平成27年度版では200年に1度程度の降雨想定で作成）や避難所等を掲載して洪水ハザードマップを作成しました。
【地震編】平成２７年度版に引き続き、震度分布と液状化危険度に関する地震ハザードマップを掲載しました。
【防災編】災害時の避難行動や避難所開設の流れ、非常持ち出し品などについて掲載しました。

（経緯）
　前回の防災ハザードマップは、平成２７年度に全戸配布しています。

4．特徴やPRポイント

■冊子サイズをＡ４判（平成27年度版）からＢ４判に大きくしました（要点を絞り、文字を大きく、家の中でも目立つように）。
■洪水ハザードマップの拡大図は、地図倍率を1/25,000（平成27年度版）から1/15,000に拡大し、荒川、利根川、県が管理する全河川の浸水想定区域データを重ねた内容にして見やすくしました。
■令和元年東日本台風時に市民から問い合わせが多かった内容（ペットの同行避難や避難所への持参品、避難所開設の流れ、避難情報の入手方法）も掲載しました。

5．その他

作成部数１０万部

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）（ホームページでの公開は表紙のみ）

担当者　熊谷市　市長公室　危機管理課　森田
連絡先　048-524-1111　内線333

保存版
令和2年12月

熊谷市
防災ハザードマップ

災害から身を守るために

風水害



避難



地震

